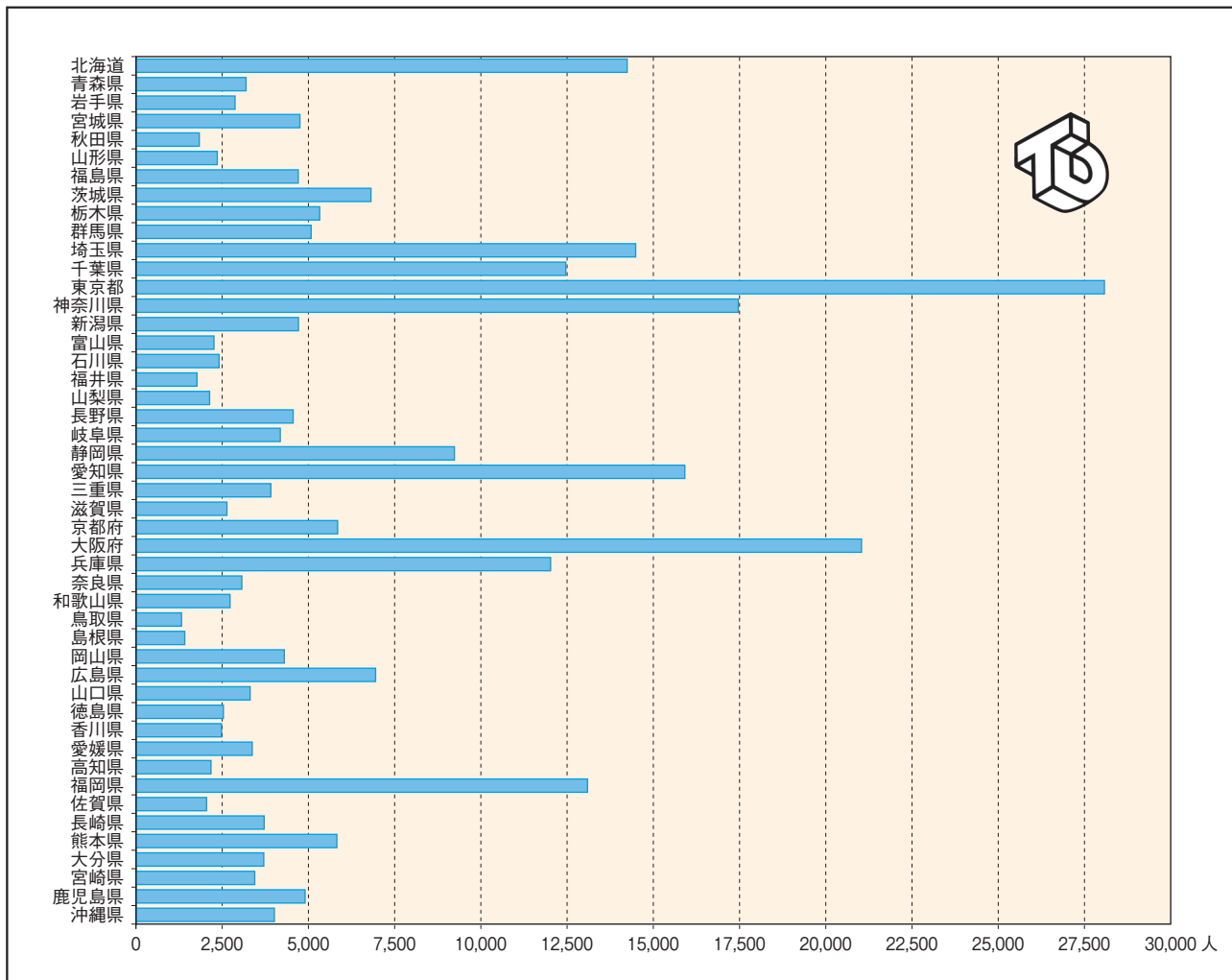


2) 患者数等

(6) 都道府県別慢性透析患者数 (図表7)



都道府県名	患者数	都道府県名	患者数	都道府県名	患者数	都道府県名	患者数
北海道	14,241	東京都	28,079	滋賀県	2,637	香川県	2,480
青森県	3,192	神奈川県	17,463	京都府	5,846	愛媛県	3,370
岩手県	2,872	新潟県	4,711	大阪府	21,036	高知県	2,175
宮城県	4,753	富山県	2,261	兵庫県	12,021	福岡県	13,092
秋田県	1,835	石川県	2,410	奈良県	3,069	佐賀県	2,048
山形県	2,356	福井県	1,768	和歌山県	2,727	長崎県	3,716
福島県	4,705	山梨県	2,134	鳥取県	1,320	熊本県	5,825
茨城県	6,813	長野県	4,557	島根県	1,414	大分県	3,705
栃木県	5,326	岐阜県	4,184	岡山県	4,301	宮崎県	3,443
群馬県	5,078	静岡県	9,233	広島県	6,947	鹿児島県	4,903
埼玉県	14,488	愛知県	15,913	山口県	3,310	沖縄県	4,012
千葉県	12,462	三重県	3,910	徳島県	2,534	合計	290,675

施設調査による集計

解説

わが国の慢性透析患者数を都道府県施設別に集計した結果は図表に示すとおりであり、一般人口の偏在と同様の傾向である。施設患者数の上位10都道府県は、東京都、大阪府、神奈川県、愛知県、埼玉県、北海道、福岡県、千葉県、兵庫県、静岡県の順であった。ちなみに上位9県では患者数が10,000人を超えた。この順位は2008年末と全く同じであった。